

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月8日（火） ① 16 番 川久保 可不可 （1/2）	1. 上下水道料金の改定と持続可能な上下水道事業	1). 水道料金 25%改定の算定根拠 （1）5年間で減少した約5億8,068万円について、営業活動による収支、施設整備などの投資活動、企業債の借入れ・償還などの財務活動に分けて、その内訳は。 （2）一時的な建設改良費を含む現金資金の減少額を単純に5年間で平均し、それを全て料金収入で補う考え方が妥当か。 （3）今後の事業継続に必要な最低限の現金残高をいくらと設定し、今回の改定によって何年度まで、どの程度の資金を確保する計画か。 （4）25%だけでなく、15%、20%、段階的改定など、複数案について収支と資金残高を比較したのか。25%が必要最小限であるとする具体的な根拠は。 2). 市民生活への影響と料金体系の公平性 （1）水道と下水道を合算した月額及び年間の負担増について、単身世帯、2人世帯、子育て・多人数世帯、事業所などの標準的なモデルを示し、市民に説明する考えはあるか。 （2）0立方メートルの契約2,482件について、その実態をどこまで把握しているのか。休止手続きの周知や簡素化、事情に応じた減免などを検討する考えはあるか。 （3）集落公民館の負担が大幅に増えることについて、地域活動や防災機能への影響の認識は。 （4）低所得世帯、年金生活者、子育て世帯、多人数世帯などに対する激変緩和措置や、段階的な改定を検討したのか。 3). 値上げに先立つ経営改善と改定後の検証 （1）市民に料金改定を求める前提として、施設統廃合、漏水対策、委託契約や電力契約の見直しなど、これまでに実施した経営改善策と、その削減効果額は。 （2）水道料金の増収約1億1,859万円を、管路更新、耐震化、漏水対策、施設更新、人材確保に、それぞれの程度充てるのか。 （3）現在0.42%の管路更新率、耐震化率、有収率について、改定後の具体的な数値目標と達成年度は。 （4）下水道使用料改定後の経費回収率、一般会計繰入額、汚水処理原価について、公共下水道と農業集落排水の5年間の見通しは。 （5）4年後に向けて改定後は毎年度、増収額の使途、経営改善の実績、管路更新率、耐震化率、有収率、経費回収率などを議会と市民に公表し、次回改定の前に検証する仕組みを設ける考えはあるか。	上下水道課長 （3）については 上下水道課長 地域支援課長 防災対策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月8日（火） ① 16 番 川久保 可不可 （2/2）	2. 議員等からのハラスメントに対する職員保護と再発防止	1). 市長の基本認識は。 2). 申入れを行った職員への保護・支援は。 3). 市のハラスメント防止制度は議員のみならず他の特別職、市民、取引先などからの行為を対象としているか。 4). 議員の正当な調査活動とハラスメントの線引きをどのような基準で判断しているか。 5). 他の職員への実態調査はおこなっているのか。 6). 再発防止策として議会の政治倫理審査会の結論とは別に、市として、「議員等からのハラスメントに対する職員保護及び対応方針」を策定し、公表するなどの考えはないか。	総務課長
	3. 旧夜須保育所跡地における外国人就労前研修施設	1). 市側ははじめにいつ、どこで、だれが事業計画を知ったのか。 2). プロポーザルの結果として地域への配慮に関する評価が 80 点/140 点にとどまった提案を、どのように補完したのか。 3). 提案者が1者だけで、総合点 421 点/700 点だったことを、市は十分な履行能力があると判断したのか。 4). 住民への窓口として説明が遅れた責任はないのか。 5). プロポーザル実施要綱では、『地域への配慮』として、地域との交流、住民の安全・安心、景観や生活環境への配慮が評価項目とされているが、事業者がプロポーザルで提案した地域の安全・安心に関する事項は、賃貸借契約の一部として、すべて履行義務を伴うものになっているのか。 6). 説明会では市民からプロポーザルで十分に具体化されなかった学校・通学路・防災上の課題について挙げられているが、開業前に市が主体となって調査し、具体策として実施するのか。 7). 市長の開業判断について	こども課長 契約管財課長 こども課長 契約管財課長 市 長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月8日（火） ② 15 番 山中 昭	1. 旧夜須保育所の外国人入国後講習施設利用	1). 外国人入国後講習施設と把握したのはいつか。 2). 賃貸借契約の選定委員会での協議内容。 3). 情報提供や説明会（主催・時期・進め方） 4). 市長の政治姿勢からは、大きく異なる事業展開だが、どのような思いで、今回の事業者を受け入れたのか。 5). 今現在の状況や反応をどのように考えているか。	こども課長 夜須支所長 市 長
	2. 特別栽培米	1). 生産量アップ・担い手拡大の現状と今後の展開。 2). 香南市の独自認証の特別栽培米と、これまでの特別栽培米とでは品種や検査基準等に違いはあるのか。 3). PR方法は慣行栽培米も特別栽培米でも同等であるべきだとの声があるが、どのように考えるか。	農林水産課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月8日（火） ③ 8 番 宮崎 晃行 （1／3）	1. 行財政改革	1). 発表された本市の未来戦略P4には、本市の人口は2045年には25,695人、2060年には20,817人となる想定が出ている。住民税収入、交付税収入はどのように変化すると想定されるか。また、行財政改革への影響は。	企画財政課長
	2. 多文化共生	1). 多文化共生社会実現に向けた本市の現状と課題は。 2). 外国人の子供への支援状況（保育、小中学校）について 3). 外国人の方に対する市役所対応について (1) 相談件数や内容は。 (2) 自動翻訳アプリ等の利用等 (3) 生活等支援の充実（宇部市等ではガイドブックを複数の言語で策定しているが） (4) 広報の多言語化（デジタル田園都市国家構想交付金等を利用して多言語対応のカタログポケット等の導入を検討しては） 4). 災害時の外国人への情報伝達について (1) 伝達方法や防災マップ等の多言語化等について 5). 多文化共生計画 (1) 策定のメリットは。 (2) 策定についての方針は。	人権課長 学校教育課長 総務課長 市民保険課長 総務課長 防災対策課長 企画財政課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月8日（火） ③ 8 番 宮崎 晃行 （2／3）	3. 遊休不動産等の利活用	1). 遊休不動産（お試し住宅等も含む）等の利活用においての現在の契約形態の状況は。 2). 下記の契約形態ごとのメリット・デメリット (1) 普通賃貸借契約 (2) 定期借家契約 (3) 一般定期借地契約 (4) 事業用定期借地契約 3). 市として契約形態を使い分ける際の判断基準は。	契約管財課長
	4. 地域公共交通	1). 地域公共交通活性化再生法の改正点は。 2). 市内の介護事業所（デイサービス等）を移動支援の担い手として位置付けることについての見解は。	地域支援課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月8日（火） ③ 8 番 宮崎 晃行 （3／3）	5. 防災施策	1). ため池について （1）北陸豪雨において、ため池 33 か所で被害（うち 1 か所で決壊）が発生し、下流の住家に床上・床下浸水の被害をもたらした。本市のため池の管理等は。 ①管理状況は。 ②点検状況は。 ③浚渫の状況は。 ④耐震化の状況は。 （2）車の水没等の対策 ①市内の水没の危険のある道路等（冠水しやすい道路、および側溝と道路の境界が識別不能になりやすい危険区間等）の把握状況は。把握している場合、通行止め等の規制をするタイミング等の監視体制は。 ②側溝道路の境界が識別不能になりやすい危険区間についてはガードパイプ等が有効だと思うが、設置状況は。	農林水産課長 建設課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月8日（火） ④ 3 番 樽本 富佐子	1. 防災対策	1). 避難所となっている体育館等の断熱化や冷暖房設備を急ぐべきであるが、考えは。スポットクーラーの導入計画は。 2). 簡易ベッドや個室テントの整備状況と備蓄方法を問う。 3). 備蓄用品は完備されているか。身体障がい者補装具や日常生活用具などを持ち出せず避難した市民への配慮は。 4). 避難所運営にジェンダーの視点がいかされているか。防災会議の委員の女性登用は進んでいるか。	学校教育課長 防災対策課長 福祉事務所長 防災対策課長
	2. デジタル教育	1). 小中学校でのデジタル教育の現状と課題を問う。 2). 家庭へタブレットを持ち帰ることについて、個々の家庭の教育方針が尊重されているか。 3). 教員の多忙化解消や子どもたちの豊かな学びにつながっていると考えているか。 4). I C T先進国では近年アナログへ転換していると聞く。特に、低年齢の子どもたちには従来の方法が有効であると考えるが、今後の推進計画は。	学校教育課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月9日（水） ⑤ 6 番 百田 年真	1. 産業振興計画	1). 香南市産業ヒーローについて （1）周知方法は。 （2）目的 （3）今後の活動について問う。	商工観光課長
	2. 事前復興まちづくり 計画策定	1). R5 年度～R7 年度までの取組みについて問う。 2). R8 年度～R9 年度の取組み内容について問う。	防災対策課長
	3. 文化・スポーツの継承	1). 生涯学習について （1）よさこい連合会の今後についての考えを問う。 （2）手結のつんつく踊りについての考えを問う。 （3）香南相撲クラブの今後の考えについて問う。 （4）本市で行うよさこい高知文化祭 2026 の取組み内容について問う。	生涯学習課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月9日（水） ⑥ 7 番 土居 りえ	1. 障害者福祉施策	1). 障害福祉医療費助成制度の見直しに伴う中度障害者への支援継続及び経過措置について (1) 見直しに至る経緯と当事者への周知方法について (2) 中度障がい者への影響把握と生活支援策について ①単独補助廃止により影響を受ける対象者の経済的影響の把握はおこなっているか。 (3) 助成継続または、経過措置について ①単独補助完全廃止の見直し、または所得制限の導入や一部助成への移行を検討はしたのか。 ②県へは、制度としての救済拡充要望の要請は行っているのか取り組みの状況は。	福祉事務所長
	2. 教育施策	1). 子どもたちの英会話力向上とオンライン実践学習の導入について (1) 外国人就労研修施設の設置という地域社会の変化を子どもたちの「生きた学び」へと転換する視点について伺う。 (2) 1人1台端末を活用した「オンライン英会話、異文化交流学習」の導入についての見解は。 (3) 夜須地区等をモデル校として先行して「オンライン実践学習導入」の考えを伺う。	学校教育課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月9日（水） ⑦ 5 番 北岡 栄二 （1/3）	1. 旧夜須保育所貸付の公募型プロポーザル実施要領内容と申請内容の不適正及び虚偽記載	1). 旧夜須保育所貸付の公表された公募プロポーザル実施要領の項目ごとの内容の説明と、株式会社インタースマイルの申請内容（公文書開示内容）の説明、不適正及び虚偽記載について問う。 （1）公募型プロポーザル実施要領記載の「失格要件」の説明を問う。 （2）株式会社インタースマイルの、2月16日付けの申請書書類での、事業計画書（市が指定した項目別の計画）の内「資金計画の確実性での提案」の記載では。 ・本事業では、県補助金として約5000万円を見込んでおり、その他の運営費については、講習事業の収入等を活用することで、安定的な資金調達が可能となる体制を整えている。 ・まず、本事業は県内で初めての取り組みであり、「県の協力を得て実施する計画であることから施設整備に係る補助金の対象事業として認められている。」これにより、初期投資である施設改良費の大部分を補助金で補うことができ、自己資金や借入金への依存度を大幅に低減できる。 ・補助金の活用により、事業開始時点での財務負担が軽減され、資金繰りの安定性が確保される。と記載されている。 ・しかし、8月27日の全員協議会では、高知県商工政策課の担当者の説明では、2月16日の申し込み段階で結論から言いますと補助金は確約はしていないと回答。 （実際の、株式会社インタースマイルの5000万円の補助金交付申請は、本年4月1日であった） ・そして、株式会社インタースマイルも、補助金の対象事業として認められている。と事業計画に記載したことは事実でないことを認めた。 ①資金計画の確実性での虚偽記載は、契約候補者を選定する評価基準及び評価点に重大な影響を与えている。 ・市長は、虚偽記載事実を認めるかを問う。 （3）公募型プロポーザルの申請人は、株式会社インタースマイルであるが、2月16日の申請時点では法人登記は完了されていなく、代わりに「理由書」提出（2月16日付け）では、申請にあたり、提出が求められている添付書類につきましては。 「当法人は、設立登記の申請手続き中であり、法務局での審査が完了していません。」と記載している。 実態は、高知地方法務局への申請日は、2月26日の申請受付日であり、2月16日付けでは設立登記の申請手続き中であるとの、理由書の記載は虚偽記載である。 ①市長は、虚偽記載事実を認めるかを問う。	こども課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月9日（水） ⑦ 5 番 北岡 栄二 (2/3)	1. 旧夜須保育所貸付の 公募型プロポーザル実 施要領内容と申請内容 の不適正及び虚偽記載	(4) 株式会社インタースマイルは、高知地方法務局への法人設立登記申請日の事実は、2月26日付けで申請受理され、高知地方法務局では申請書類の審査には、最低三日間から約一週間は要する、書類審査に合格すれば法人設立日は申請日である、2月26日となる。 ・問題は、法務局では先に述べたとおり審査に日数を要するため、法人登記事項証明書（履歴事項全部証明書）や印鑑登録証明書の発行は、法人設立日の2月26日には発行できないのである。 ・しかし、市は株式会社インタースマイルへの審査結果通知では、2月26日付けで、契約候補者に選定されたと、市長名で通知をしている ・実際に法人登記事項証明書（履歴事項全部証明書）や印鑑登録証明書が市に提出され確認されたのは、3月5日及び3月6日付けの証明であった。 ①市長は、不適正な審査手続きの疑念について事実を認めるかを問う。	こども課長
	2. 旧夜須保育所の市有 財産賃貸借契約書の課 題と問題	1). 貸付期間の契約書の規定を問う。 (1) 契約書の第3条貸付期間は、令和8年4月1日から令和18年3月31日までとする。ただし、貸付期間満了後、賃貸人との協議の上、再契約をすることができる。なお、賃借人は更新を希望する場合は、貸付期間の満了する6か月前までに、賃貸人と協議しなければならない。と規定している。 ・株式会社インタースマイルは、契約締結時では、契約期間10年間は納得していたのか、または長期間での契約を希望していたのかを問う。 (2) 3月31日に締結した、市有財産賃貸借契約書は、借地借家法での普通借地借家契約、もしくは定期借地借家契約の該当するのか答弁を。 (3) 普通借地借家契約であれば、市が10年後の契約解除したい場合の法律の規定要件、及び株式会社インタースマイルが契約延長を希望した場合の再延長期間の法律の規定要件は、何年間延長が可能であるか答弁を。 (4) 借地借家法の法律規定は、市及び株式会社インタースマイル並びに高知県は承知していたのかを問う。 2). 旧夜須保育所の市有財産賃貸借契約書の、賃借料は年額1,077,700円であるが、減免はされているのかを問う。	こども課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月9日（水） ⑦ 5 番 北岡 栄二 （3/3）	2. 旧夜須保育所の市有財産賃貸借契約書の課題と問題	3). 市有財産賃貸借契約書には、市民の懸念や不安に対して対応の記載がない、市のプロポーザル実施要領には、「地域への配慮」として地域の住民の安全・安心に資する施設の活用方法であるか、地域への景観や配慮が図られ、生活環境騒音、悪臭等）への影響を及ぼす恐れのない提案であることを記載する。とある。 ・株式会社インタースマイルからの提出された事業計画書には、「地域との協調性」「周辺への配慮」「地域住民への配慮」などが記載されているが、市有財産賃貸借契約書に記載されていない。 市長は、契約書の見直をして、市民の不安の解消や安心に繋がる、納得する具体的内容を記載して、地域住民の安全・安心を担保することが、市長の「市民暮らしを守る」ことに繋がる。 （1）市長は、契約書変更の考えがあるのかを問う。	契約管財課長
	3. 旧夜須保育所の工事中断と市有財産賃貸借契約の白紙解約	1). 虚偽記載や不適切な事務処理および契約期間の課題、市民との対話をとおした共通理解が不十分である。旧夜須保育所の工事中断と、市有財産賃貸借契約を白紙解約して、出直しすべきと思うが市長の所信を問う。	市 長
	4. 夜須町地域住民一同からの要望書への対応	1). 夜須町地域住民一同からの、「香南市の行政財産貸付責任及び住民説明の不備についての要望書」および「説明会における回答内容の確認および根拠資料の提示について追加要望書」は、8月28日付けで市長に提出されている。 市長の市民への約束は「市民ひとり一人にとことん向き合い、共に創る市政の実現を図る」「市政の透明化を図り、公正な職務執行を確保する」。 そして「暮らしを守り。人にやさしいまちづくり」も所信表明をしています。 （1）市長は、これまで地域住民とは直接向き合っていないが、地域に出向き、質問、要望にとことん向き合うべきと思うが市長の所信を問う。	市 長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月9日（水） ⑧ 18 番 宮城 正樹	1. 下井川改修	1). 国道55号線南側を東西に流れる区間にて、農業用水の取水口の構造から営農活動に支障があり、土手も崩れそうな箇所がある。地元住民は何年も改修を待っている状態だが、考えは。	建設課長
	2. 用水路改修補助金	1). 過去数十年の間に市内各地で整備された農業用水路だが、改修の時期が到来している。しかし管理者単独あるいは補助金を受けたにしても到底工事費を賄えない事例も出てきた。補助金制度の改正、または新規創設の考えは。	農林水産課長
	3. 上水道配水管網整備	1). 現在香南市内に布設されている上水道の配管网だが、旧町村のままで接続がされていない。接続されれば需要逼迫時にも迅速に適切な対応が可能かと思われるが、見解は。	上下水道課長
	4. 外国人研修施設	1). 先日の高知新聞にて、市長に対し市民より署名が手渡されたが、提出された署名に対しての所感と今後本市ができることを問う。	市 長
	5. 確定測量図	1). 現在の測量基準点が国家基準点ではなく任意基準点であり、大規模災害などにより喪失や位置がくるうなどした場合、復元は困難であり、取りも直さず境界線が不明となる。災害からの復興自体がとん挫する事態にもなりうるため、早急に国家基準点に変換すべきでは。	農林水産課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月9日（水） ⑨ 9 番 西岡 和則	1. 農業政策(担い手・新規就農者対策)	1). 香南市における農業の担い手不足と新規就農者の確保について (1) 香南市の担い手不足の現状について ①これまでの農業者人口の推移をみて、市は現在どのような状況と認識しているのか。 (2) 第3期産業振興計画における、新規就農者の目標人数の設定について ①10人という数字の設定根拠と、新規就農者を確保するためどのような取り組みを行っているのか。 (3) 香南市における、担い手および新規就農者への支援制度はどのようなものがあるのか。 ①初期投資～就農後の経営安定に向けた支援について (4) 研修受入農家の不足について ①研修生受け入れ農家の農業人材育成の仕組み強化について (5) 香南市の農業における将来のビジョンについて、市長の考えを問う。	農林水産課長 市 長
	2. 青少年育成活動(香南市子どもよさこい連合会)	1). 『香南市子どもよさこい連合会の活動終了』について (1) 活動終了に至る経緯と、その決定に至るまでにどのような協議がなされたのか。 (2) 継続という判断になぜつながらなかったのか。解散となった直接的な理由とは何か。 (3) これまで、『香南市子どもよさこい連合会』の活動が、香南市にどのような成果をもたらしてきたのか。香南市としてどのように評価しているのか。 (4) 活動終了の告知によって、踊り子、保護者、地域の方々からどのような声・意見が寄せられたのか。また、子供たちにどのような影響が生じると、市として考えているのか。 (5) 令和10年度以降、『香南市子どもよさこい連合会』の活動を行政が直接運営するのではなく、地域団体・保護者などが連携した、新たな仕組みでの事業継続は可能であるか。 (6) 香南市として『香南市子どもよさこい連合会』が、これまでと違った事業形態で継続できる事になった場合、香南市として積極的にサポートしていただけるか、市長の考えを問う。	生涯学習課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月10日（木） ⑩ 2 番 片山 透 （1/2）	1. 大規模災害発生後における復旧	1). 災害廃棄物等の処理 （1）災害廃棄物処理計画 ①計画の内容 ②広域的な処理・支援体制の有無 （2）応急期機能配置計画 ①策定の有無 ②策定していれば、その内容 （3）処理方法 ①災害廃棄物 ②排泄物 ③自動車 （4）処理方法の市民への周知 2). 住宅の復旧支援 （1）応急仮設住宅の供与 ①建設予定地の有無 ②入居基準 ③入居選考 ④供与期間 （2）住宅の応急修理及び障害物の撤去 ①住宅の応急修理 ②障害物の撤去	環境対策課長 住宅政策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月10日（木） ⑩ 2 番 片山 透 （2／2）	2. 水道料金及び下水道 使用料の改定等	1). 改定の必要性 2). 第124回香南市議会定例会に上程された議案第66号及び第67号の改定内容とした理由・根拠 3). 市民への周知・説明 （1）改定に関する説明会 ①参加者数 ②説明内容 （2）その他の周知・説明方法 （3）成果の分析・認識 4). 今回の上程は適時・適切か 5). 課題に対する対応 （1）老朽化・耐震化 ①水道事業 ②下水道事業 （2）事業組織の維持・強化のための取組み ①人員削減・人事異動等による技術者不足 ②人員不足に伴う技術の空洞化、災害時対応力の低下 ③長期的視点に立った人材確保・育成（技術継承）	上下水道課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9 月 10 日 (木) ⑪ 10 番 前田 彩紀子 (1/3)	1. 旧夜須保育所を活用した外国人技能実習生入国後講習施設	1). 事業者選定から契約締結、市民への説明に至るまでの経緯について (1) プロポーザルの実施から事業者選定、契約締結に至るまで、どのような検討及び判断を行ったのか。 (2) 小中学校に隣接する市有財産の活用にあたり、契約前に地域住民や保護者から意見を聴取する必要性について、どのように認識していたのか。 2). プロポーザルで示された事業計画と契約上の履行担保について (1) 事業者がプロポーザルで示した事業計画の内容は、契約上どこまで履行が担保されているのか。 (2) 提案された安全管理、地域との関わり、防災対策等が実施されなかった場合、市は確認、指導又は改善を求めることができるのか。 (3) 貸付後、市は事業計画の履行状況をどのように確認していくのか。 3). 市有財産の貸主としての市の責任について (1) 「土地・建物を貸しているだけであり、事業運営には関与しない」とする市の考え方と、市有財産の所有者・貸主として、安全面及び事業状況について市が確認すべき範囲をどのように整理しているのか。 (2) 周辺の小中学校、地域住民等に関わる問題が発生した場合、市、事業者及び関係機関の対応体制をどのように整理しているのか。 4). 津波災害等に対する安全性及び避難体制について (1) 旧夜須保育所の立地及び移転に至った経緯を踏まえ、最大 80 人が宿泊する施設として利用することについて、防災上どのような検証を行ったのか。 (2) 避難確保計画や避難訓練等について、市は事業者の実施状況を確認する考えがあるのか。 (3) 災害時の指定避難所等における地域住民と施設利用者との避難・受入れ体制について、どのように考えているのか。	こども課長 契約管財課長 こども課長 防災対策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9 月 10 日（木） ⑪ 10 番 前田 彩紀子 （2／3）	1. 旧夜須保育所を活用した外国人技能実習生入国後講習施設	5). 市民から提出された署名・要望書及び 10 月から予定される工事への対応について （1）7,000 人を超える署名及び市長への要望書を、市はどのように受け止めているのか。 （2）市民の不安や疑問が十分に解消されていない中で、10 月から予定されている増築工事が進むことについて、市長の認識を問う。 （3）市民への説明、安全面及び事業計画等の確認がなされるまで、一旦立ち止まり、工事開始時期について事業者と協議する考えはないか。 6). 今後の市有財産活用と市民への説明・合意形成について （1）今回の一連の経過について、市民への説明及び意見聴取のあり方に課題があったとの認識はあるか。 （2）今後、地域や周辺施設への影響が大きい市有財産の貸付・活用について、契約前に地域住民等への情報提供や意見聴取を行う仕組みを設ける考えはないか。	市 長 契約管財課長
	2. 教員の労働環境	1). 時間外在校等時間の現状について （1）市内小中学校における教員の時間外在校等時間について、直近の状況を問う。 （2）時間外在校等時間に、どのような業務が行われているのか。 2). 時間外在校等時間の業務内容に対する認識について （1）文科大臣は、いわゆる超勤 4 項目以外の時間外労働について、教員による「自主的・自発的な労働」との認識を示している。本市において、時間外在校等時間に行われている授業準備、教材研究、生徒指導、保護者対応、テストの採点等の業務についても、教員による「自主的・自発的な業務」と捉えているのか、教育長の見解を問う。	学校教育課長 教 育 長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月10日（木） ⑪ 10 番 前田 彩紀子 （3/3）	3. 多胎児家庭への子育て支援	1). 本市の産前産後ヘルパー派遣事業や産後ケア事業では、双子などの多胎児を出産した場合であっても、単胎児を出産した場合と利用上限回数は同じであると認識しているが、そのとおりか。 2). 本市における多胎児の出生数及び多胎児家庭による産前産後ケア事業の利用状況。また、多胎児家庭から産前産後ヘルパー派遣事業や産後ケア事業の利用回数や支援内容について、どのような要望が寄せられているか。	健康対策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月10日（木） ⑫ 13 番 濱口 涼子	1. 職員へのカスタマーハラスメント対策	1). カスタマーハラスメントについて現在どのような対策を行っているか。（窓口、電話対応それぞれ。） 2). 職員がカスタマーハラスメントと感じた事案。主にどのようなものがあるか。 3). 通話録音機能を設置してはどうか。	総務課長
	2. 大規模災害発生時の本市の現状	1). 大規模な災害が発生した時、市はまずどのような組織や体制を取るのか。 2). 市民や被災者は避難後どうすれば良いのか。現在あるシステムについて（通信手段について） 3). それは広く市民に周知されているか。 4). 周知させる為の今後の対応についてどう考えているか。 5). 大規模災害発生時のゴミについて、香南市災害廃棄物処理計画Vr2に沿って聞く。 （1）災害ゴミ置き場は想定しているか。それは予想規模的に妥当と考えているか。収集・運搬に関する業者との取り決めはあるか。 （2）生活ゴミの対策は。関係企業との取り決めはあるか。 （3）現状課題は何か。P8にある「漁業や施設園芸が盛んであることから漁網や園芸ハウスの燃料タンク等が被災し廃棄物となった場合の対応」等	防災対策課長 環境対策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月10日（木） ⑬ 1 番 林 道夫 （1/3）	1. 立地適正化計画の策定と都市計画マスタープランの改定	1). 立地適正化計画の概要と、都市計画マスタープランとの関係性について説明を。 2). 香南市で立地適正化計画を策定するに至った経緯と、計画策定の意義は。 3). 計画策定によるメリットは何か。 （1）行政側のメリット （2）市民側のメリット 4). 居住誘導区域や都市機能誘導区域などを設定した場合、区域内外の住民に対して、「将来の行政投資や生活サービスの格差」「土地・住宅への不安」「地域が切り捨てられるという心理的不安」などが生じる可能性はないか。 5). 他の行政計画との関係性と整合性は。特に、学校や公共施設等の統廃合の促進につながる懸念はないか。 6). 立地適正化計画の策定と都市計画マスタープランの改定に向けた、現在の取組状況と今後の見通し、現段階での課題は。 7). 「まちづくりの健康診断」の活用については、どのように考えているか。 8). 住民ニーズの把握方法と、実施するアンケートの目的・狙いは。 9). 居住誘導区域内外における格差感の解消と、住民の理解促進に向けて、どのように取り組んでいくのか。	住宅政策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月10日（木） ⑬ 1 番 林 道夫 （2／3）	2. 粗大ごみ処理手数料の料金体系	1). 現行の搬入手段や車両区分による粗大ごみ処理手数料体系について、市民からの苦情・意見等はないか。 2). 現行の粗大ごみ処理手数料体系について、市はどのような考え方にに基づき、料金区分を設定したのか。 3). 居住地や所有する車両によって手数料が異なる現行制度について、受益者負担や公平性の観点からも問題はないと考えているか。 4). 搬入手段又は車両区分による料金体系を、より実際の粗大ごみの量に応じた料金体系へ見直すことについて、検討する考えはないか。 5). 重量による計測ではなく、占有面積やスマートフォン等を活用した、簡易的な粗大ごみ量の把握方法について検討できないか。 6). 粗大ごみの量に応じて受入施設で手数料を確定・精算するため、券売機で少額（200円や500円など）の手数料券を購入し、それらを組み合わせて支払う方法等について検討できないか。 7). 他自治体における処理手数料の料金体系及び簡易的な量の把握方法について調査・研究するとともに、一部の受入施設において簡易計測による試験的な検証を行う考えはないか。	環境対策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月10日（木） ⑬ 1 番 林 道夫 （3/3）	3. 香南市障害福祉医療費助成事業（中度心身障害者）の廃止	1). 現在の制度内容と、対象者の種別ごとの人数、令和7年度の助成実績額、受給者1人当たりの年間平均助成額及び助成最高額は。 2). 令和9年度からの高知県重度心身障害児・者医療費助成制度の対象者拡充の内容は。 3). 仮に現行の市単独助成制度に精神障害者保健福祉手帳2級・3級の方を追加した場合、それぞれの対象者数と助成額の試算は。 4). 令和9年度から市の障害福祉医療費助成事業（中度心身障害者）を廃止するに至った経緯と、その根拠は。 5). 制度廃止による現行対象者への影響をどのように分析しているか。また、既に対象者への通知を行っているようだが、その内容について説明を。 6). 廃止の検討過程において、「助成割合の低減」「一定の自己負担」「自己負担上限額」等を設定することについては検討しなかったのか。	福祉事務所長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月11日（金） ⑭ 14 番 北本 洋介	1. うなぎ稚魚漁業	1). 本年度の「うなぎ稚魚漁業」では、本市の行政区域内での採捕はできないか。 2). 「うなぎ稚魚漁業」による、本市の内水面漁業への影響は。	農林水産課長
	2. 赤岡漁港周辺の管理	1). 赤岡漁港西側の、「市道漁業動線」に隣接している「漁具倉庫」の管理は。 2). 「市道漁業動線」の維持管理は。	農林水産課長 建設課長
	3. 県道春野赤岡線の改修	1). 旧吉川庁舎付近の歩道整備計画の進捗状況は。 2). 歩道の拡幅を早期に。	建設課長
	4. 県立高校再編振興計画	1). 本市にある県立城山高等学校の存続について、本市の取り組みは。 2). 本年の入学生は何名か。うち、本市の、中学校別入学者数を聞く。	教 育 長
	5. 指定管理施設整備	1). 「弁天座」の空調設備の不具合を、いつ知ったのか。	商工観光課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月11日（金） ⑮ 17 番 坂本 龍一	1. 香南市未来戦略のKPI 達成に向けた人口減少 対策と若者の定住・回 帰	1). 未来戦略の成果について 2). 人口減少対策について 3). 「やっぱり香南市がえい」若者の定住・回帰について 4). 「こどもまんなか香南市」子育て世代の転入や出生数、定住につながった効果検証について 5). 「魅力ある産業の活性化と新たなチャレンジの支援」今後3年間で雇用を何人増やすのか具体的な目 標設定について 6). 観光による本市の消費額について 7). 市長の覚悟と考えについて	企画財政課長 地域支援課長 商工観光課長 市 長
	2. 南海トラフ地震対策 と想定した防災危機 管理	1). 配水池の耐震について 2). 有岡配水池、口西川配水池の崩落崩壊した場合、周囲への被害の想定（シミュレーション）について また、緊急遮断弁について 3). 給水拠点の整備計画について 4). 避難所の冷暖房及び仮設トイレ設備について 5). 避難所の備蓄品について 6). 災害時のライフライン設備の確保について 7). 高齢者、乳幼児等の被災時のケア体制について 8). ペットと避難体制について 9). ブロック塀、住宅の耐震化について	上下水道課長 防災対策課長 住宅政策課長
	3. 動物愛護	1). 本市において地域猫などの動物との共生をどのように考えているか、地域猫問題に対する基本的な認 識や取組について 2). 本市の不妊・去勢手術の補助金について	環境対策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

[illegible]

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月11日（金） ⑩ 4 番 馴田 文雄 （2/3）	1. 外国人と人権	6). 7月15日の夜須町住民を対象とした入国後講習施設の説明会においては、外国人が殺人や性犯罪、農作物の窃盗等を行うことを前提としたような差別的発言や、外国人が犯罪を犯しても捜査されない、起訴されない、強制送還されないといったような事実に基づかない発言が飛び交っていたということである。 「香南市部落差別撤廃・人権擁護に関する条例」では、第2条で「市の責務」として「市は、部落差別撤廃・基本的人権の擁護に寄与するため、必要な施策を積極的に推進するとともに、市民の人権意識の高揚に努めるものとする」とし、第5条では「市は、学校、家庭、各種組織等と連携を密にし、啓発活動を推進し、差別を許さない世論の形成や人権擁護の社会的環境の醸成を促進するものとする」としている。 同条例の趣旨に照らした場合、今後、7月15日の説明会と同様の事態が発生した場合、市としてはどのような姿勢で臨むことが望ましいと考えるか。 7). 今後、市職員も参加して同施設の整備についての説明会を行う場合には、外国人の人権擁護の観点から、人権課も同席すべきではないかと考えるが、市の見解は。 8). 1923年の関東大震災の際には、「朝鮮人が井戸に毒を入れた」といったデマが流れる中で、多くの朝鮮人や朝鮮人と誤認された中国人や日本人が殺害されたとされている。 今後、仮に、香南市内に入国後講習施設が整備されたとすれば、ヘイトスピーチが横行する状況や、災害等の際に、それがヘイトクライムに発展する可能性もある。市は外国人の安全をどのように図っていく予定か。 9). 2016年に成立した「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」（ヘイトスピーチ解消法）では、「地方公共団体は、本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組に関し、国との適切な役割分担を踏まえて、当該地域の実情に応じた施策を講ずるよう努めるものとする」としている。 2018年には東京弁護士会が人種差別撤廃条例制定を求める意見書を発表し、モデル条例案も示している。本市でも条例制定について検討すべきではないか。	人権課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月11日（金） ⑩ 4 番 馴田 文雄 （3/3）	2. 「TKB48」	1). 6月27日に愛知県の東海中学・高校が開いた市民講座「サタデープログラム」には、石破茂衆議院議員、枝野幸男元衆議院議員、志位和夫元衆議院議員が参加し、鼎談の中では、災害関連死をなくすことや、イタリアや台湾を参考にしつつ、国として、トイレ・キッチン・ベッドを48時間以内に行き渡るようにする「TKB48」を日本でも実現することを目指すべきという意見で三人の意見の一致が見られた。トイレ、キッチン、ベッドについては、現在、市においてはどのような体制になっているか。 2). 今後の整備予定は。	防災対策課長
	3. 野良猫対策	1). 「香南市地域猫活動推進事業費補助金」の利用状況は。 2). 昨年7月には県主催の地域猫活動セミナーが開かれたが、四万十市では県主催のセミナーとは別に、市主催で開催時期やテーマを変えつつ継続的に開催をしていくことを検討しているそうである。 本市では、今後、地域猫政策をどのように推進していくか。四万十市のように市主催のセミナーの開催等を検討してはどうか。	環境対策課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月11日（金） ⑪ 12 番 中屋 和彦 （1/3）	1. こうなん給食センター配送業務	1). 道路交通法に基づき、その日の最初の運行前には必ず1回アルコールチェック 0.00 mg/L 薬の服用状況の確認を口頭または書面にて確認をしなければならないとある。身体的なチェックは行われているのか。本市はそのチェックシートを定期的に確認または提出させているか。またチェック〈アルコール他〉の実施場所は。 2). 車輛は市の所有、業務はシルバー人材センターであるが、市の業務、シルバー人材センター側の業務は何か。双方業務は遂行されているか伺う。 3). 運行記録の作成、車輛の清掃、荷台の消毒は行っているか。記録簿はあるか伺う。	学校教育課長
	2. 保育給食調理業務における会計年度任用職員の雇用	1). 我が市はこうなん給食センターの民間委託を明言し、正規職員は保育園の調理員として配置するとあるが、この場合現在保育所で調理業務に携わる会計年度任用職員の雇用はどうする考えか。 2). こうなん給食センターを民間委託することにより、440万円の削減ということだが、単純計算で6名正職員を保育の調理業務に異動させた場合、市全体として支出の削減にはなるのか伺う。	こども課長 総務課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月11日（金） ⑪ 12 番 中屋 和彦 （2/3）	3. ハラスメントを許さない執行部のあり方	1). 被害職員の保護とメンタルケアの現状について 複数の職員から苦情や相談が寄せられたとのことだが、ハラスメントを訴えた、あるいは調査に協力している職員が、職場において二次被害を受けたり、不利益な扱いを受けたりしないよう、現在どのような保護、措置やメンタルケアを講じているか具体的に伺う。 2). 政治倫理審査会に対し執行部としての協力姿勢について 今後議会の審査会において当事者への聞き取りや精査が原則 60 日以内で行われるが、市側が把握している事実関係や証言のデータをプライバシーに十分配慮した上で適切に提供し、真相解明に向けてどのように全面協力していくか。 3). 今後のハラスメント防止対策とガバナンス強化について 今回の事態を重く受け止め今後議員からのハラスメントを未然に防ぐため、市側の通報、相談窓口の体制強化やマニュアルの刷新等、さらには政治倫理条例の実効性を高めるための具体的な再発防止策をどのようにしていくか市長の決意を伺う。	総務課長 市 長
	4. 上水道事業	1). 今回の料金改定は現在公開されている経営戦略計画では令和8年度と12年度の2回に分け料金改定をする計画となっているが、今回の料金改定は経営戦略計画で示した1回目の料金改定なのか。経営戦略計画通りに令和12年度にも料金改定を行うのか。 2). 経営戦略計画では令和8年と12年に料金改定を行って令和15年くらいから12億程度の期末残高となっているが、現状の料金改定で何年かかる計算なのか。令和15年の期末残高12億は適切か。	上下水道課長

第124回（令和8年9月）香南市議会定例会一般質問

質 問 者	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
9月11日（金） ⑪ 12 番 中屋 和彦 （3/3）	5. 下水道事業	1). 現在の下水道事業において単なる料金の値上げだけの施策では大因小果だと思うが、今後収入を増加させる施策は具体的にどのような施策を考えているか。 2). 香南市都市計画マスタープランと連動する形で、コンパクトシティの具体的な実現計画である「立地適正化計画」の策定が進められているが、処理区域内にもかかわらず下水道への接続が行われず、合併処理浄化槽が設置されている新興住宅地が多く開発された場所でも下水道に接続されていない。このような状況をどのように分析しているか。企業会計にとって新興住宅地こそ持続可能な都市計画と考えるか見解を伺う。	
	6. 「住民有志の要望書署名」に対する市長の政治責任と今後の対応	1). 去る8月28日地元住民有志の皆様より計画への反対と説明不足を訴える多くの署名と要望書が濱田市長に手渡された本計画を巡っては、地元他市民より十分な情報開示や丁寧な説明がなされていない、不十分な合意形成のまま計画が進められようとしている。特に主要なスクールゾーンに隣接する場所へ毎月多くの外国人が出入りすることに対し、地元他香南市民の保護者からも様々な声が上がっている。住民が求めているのは単なる感情的な反対ではなく生活環境の激変に対する根源的な恐怖とそれに対する具体的な安全対策の提示であると考えられる。この度受け取られた市民の署名と要望書、そしてそこに込められた住民の深刻な懸念をどのように受け止め、また市は今後事業者や高知県とも連携し、住民が真に納得できる説明の場をどのように再構築し、地域の子供たちや住民の安全、安心を担保するために、どのような具体的措置を講じるつもりか明解な見解を求める。	市 長